

# 新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成23年11月1掲載)

貸出と予約の開始は11月1日(火曜日)、インターネット予約の開始は11月8日(火曜日)です

『人格《ペルソナ》の哲学』
稲垣 良典 著
創文社 刊
人格（ペルソナ）とは人間における神的なものを意味表示している。古代以来の人格概念の長い歴史に目を配りつつ、「人格とは何か」を徹底的に問い直す。
著者の稲垣良典氏は、佐賀県生まれ。中世スコラ哲学研究の第一人者で、トマス・アキナスの『神学大全』の訳者の一員。南山大学、九州大学、福岡女学院大学の各教授を経て、現在、長崎純心大学大学院教授(人文学部)、九州大学名誉教授。
請求番号：114/I.52

『山上憶良（やまのうえのおくら）の研究』
東 茂美 著
翰林（かんりん）書房 刊
「人間憶良の声を聞いてみたい。憶良の残した作品は我々に何を語りかけるのか。」 こうした関心をもとに山上憶良の作品を読みなおし、比較文学研究の立場から考える。 東アジアという視点からの画期的な山上憶良像。
著者の東茂美氏は伊万里市生まれ。現在、福岡女学院大学人文学部教授。研究分野は日中比較文学、日本古代文学で、万葉集を中心に、この詩歌集に影響を与えた中国文学との比較文学研究。
請求番号：911.12/H.55

※本の内容紹介は、図書館流通センター(TRC)MARCを参考に作成しました。

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

---

## 郷土資料室の新刊一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。

郷土資料室内での閲覧をお願いします。

---

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)